令和８年１１月

ＴＫＣシステム開発研究所

SQL Server のインストールに必要な「ユーザー権利」の変更手順書（ドメイン環境）

Ⅰ　ドメインを管理するサーバーでの作業手順

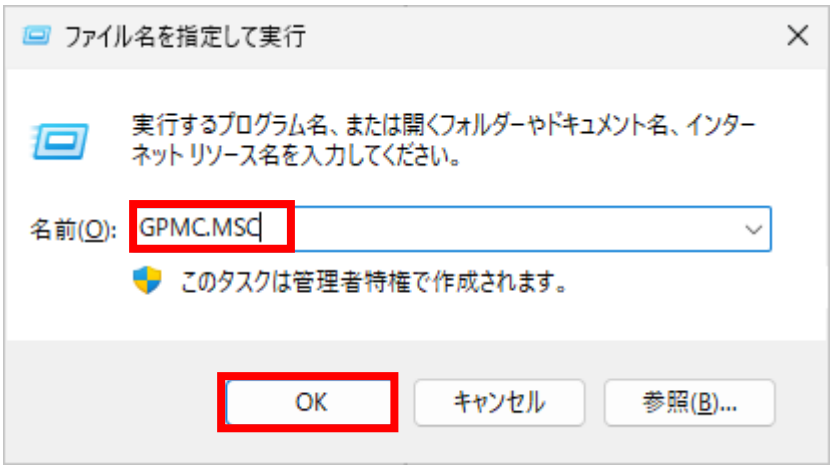
以下の作業は、ドメインを管理するサーバーで実施します。

（インストールに失敗したＰＣで行う作業ではありません）

貴社のシステム部門のご担当者にご依頼いただき、以下の設定を行ってください。

1．［Windows ロゴ］キーを押しながら［R］キーを押して［ファイル名を指定して実行］ダイアログを表示します。

2．[名前(O)]欄に GPMC.MSC と入力して[OK]ボタンをクリックします。



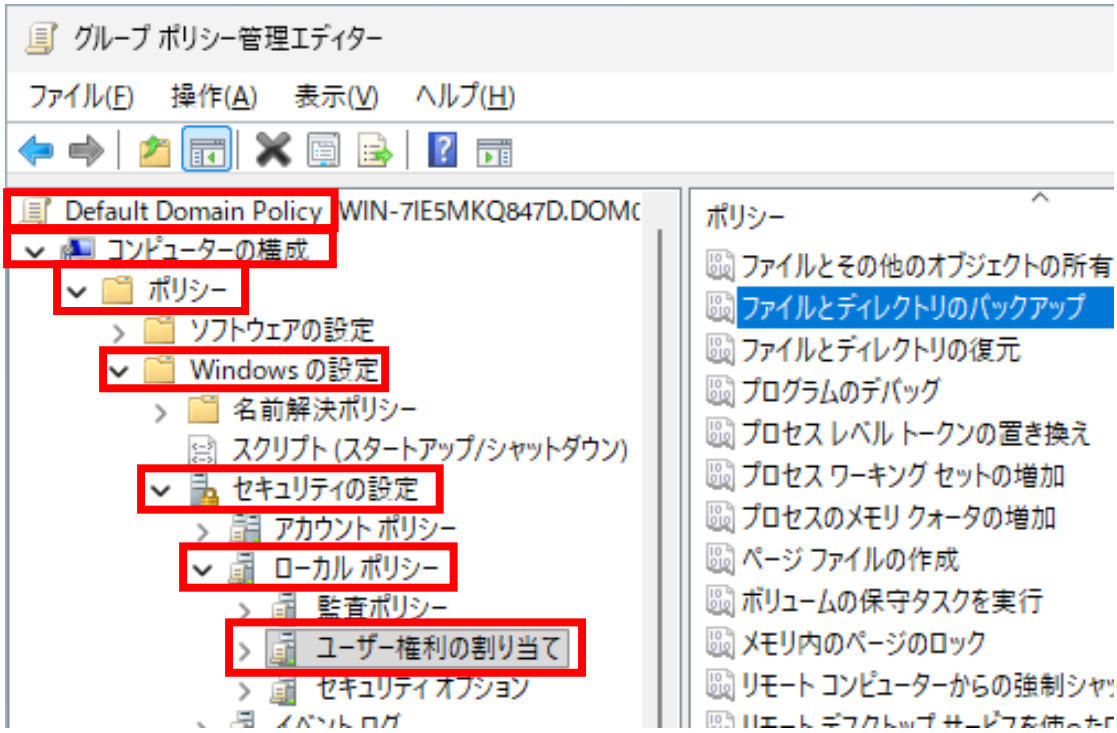
３．「グループポリシーの管理」が表示されますので、画面左側の階層構造を次のように展開します。（dom09999.local の部分は、ご利用の環境に読み替えてください。）



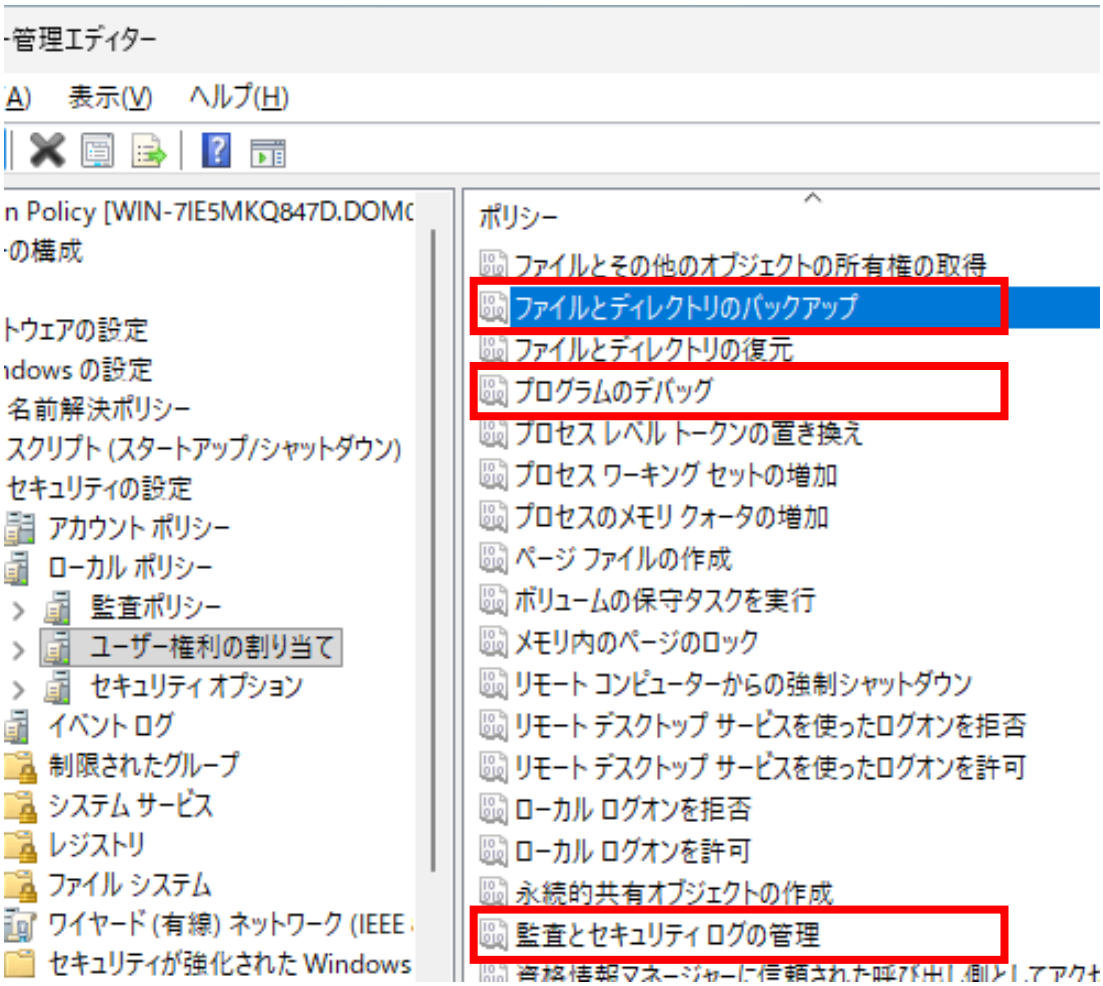
４．上記の「Default Domain Policy」を右クリックして「編集(E)...」を選択します。



５．「グループポリシー管理エディター」が表示されますので、画面左側の階層構造を次のように展開し、[ユーザー権利の割り当て]をクリックします。



６．画面右側に表示された項目のうち「ファイルとディレクトリのバックアップ」「プログラムのデバッグ」「監査とセキュリティログの管理」のそれぞれについて、以下の手順にて Administrators グループが割り当てられているかどうかを確認し、割り当てられていない場合には権限を追加します。



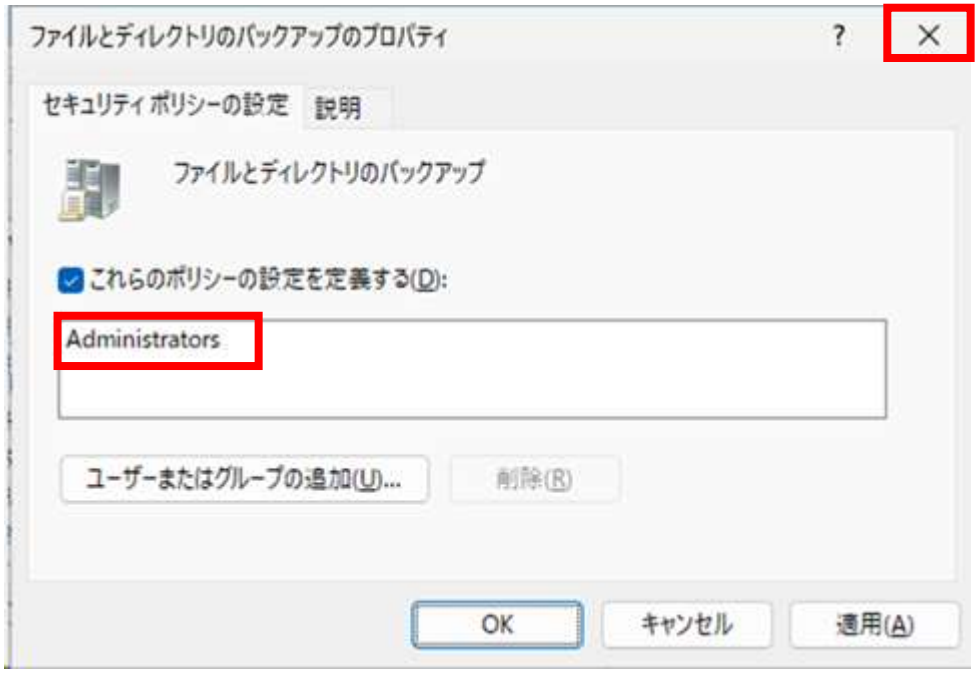
令和８年１１月

ＴＫＣシステム開発研究所

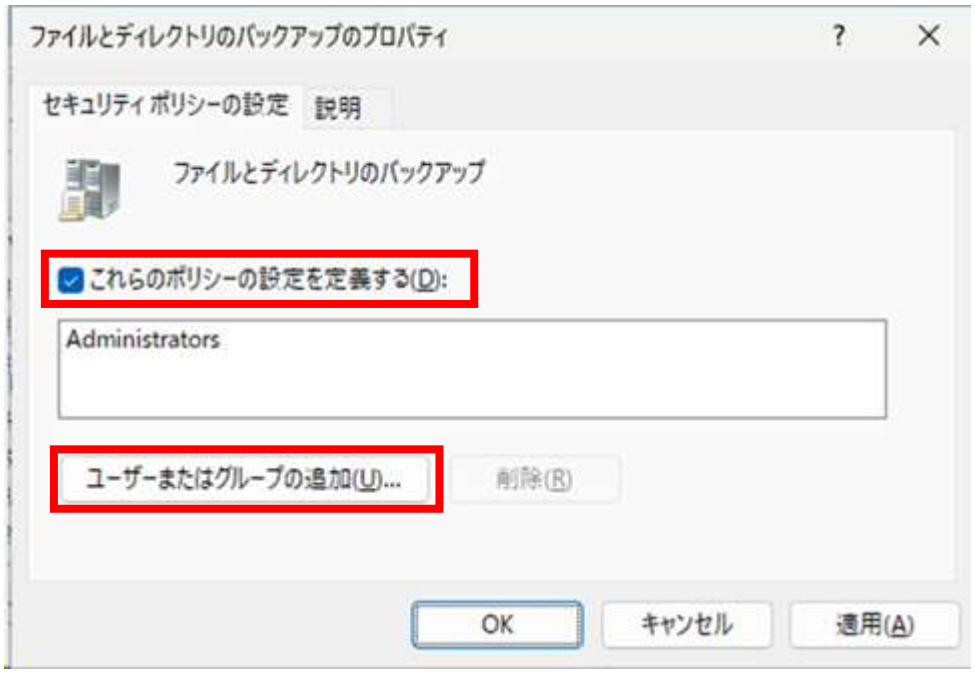
※以下の手順では、「ファイルとディレクトリのバックアップ」の画面を例示します。

(1) 項目名をダブルクリックしてプロパティ画面を表示します。

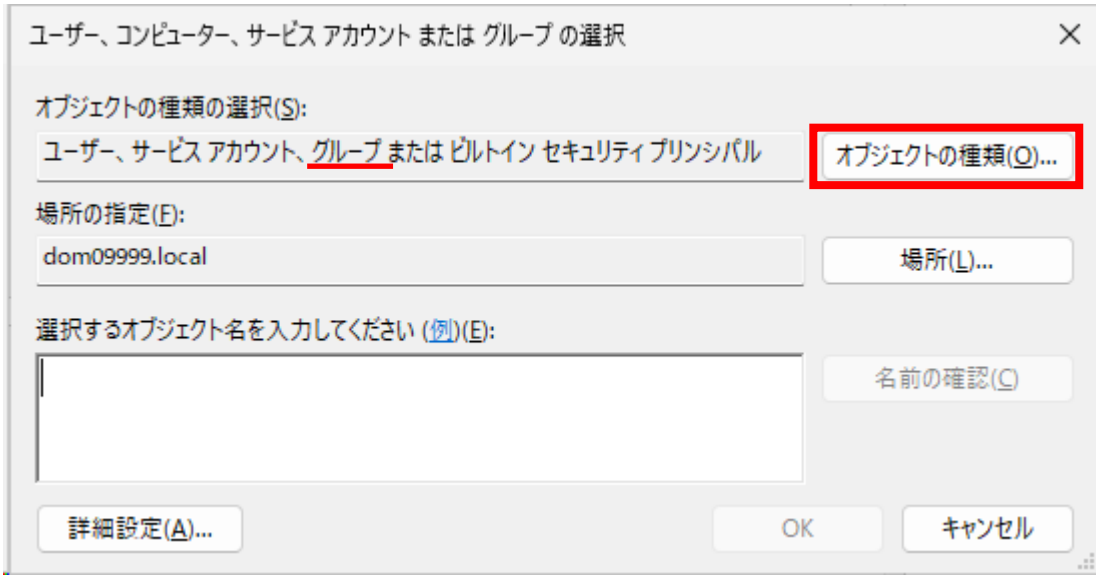
プロパティ画面に[Administrators]が表示されている場合は、右上の[×]ボタンをクリックしてプロパティ画面を終了し、(2)～(6)の手順は省略してください。表示されていない場合は、(2)に進みます。



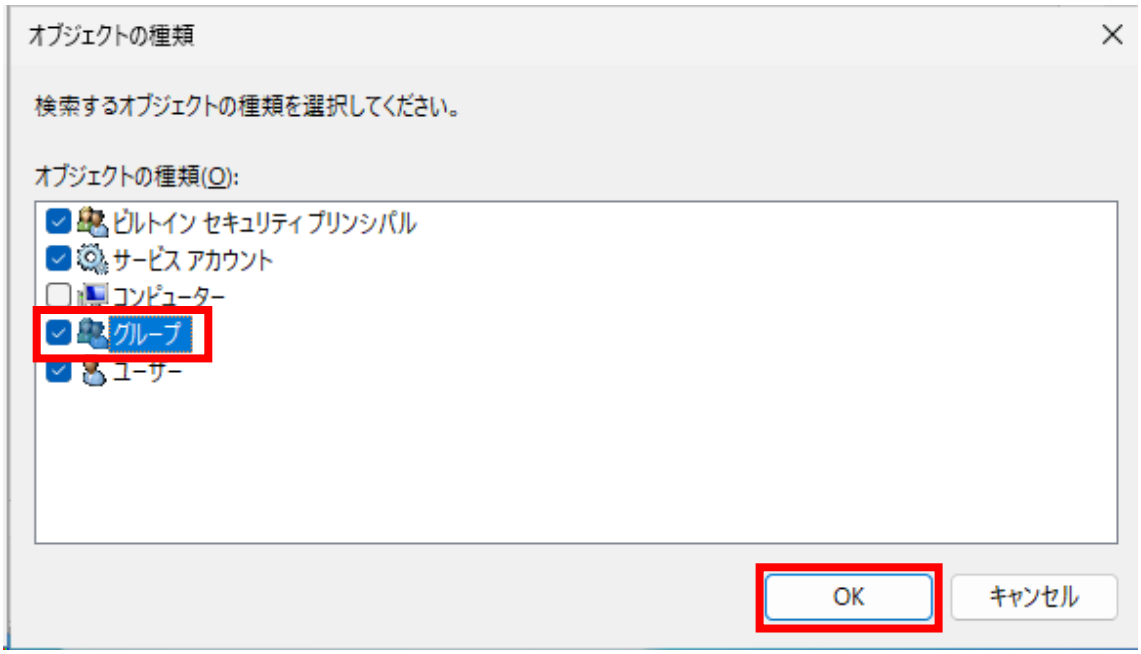
(2) 「これらのポリシーの設定を定義する(D)」にチェックが付いていない場合はチェックし、[ユーザーまたはグループの追加(U)...]ボタンをクリックして「ユーザー または グループの選択」画面を開きます。



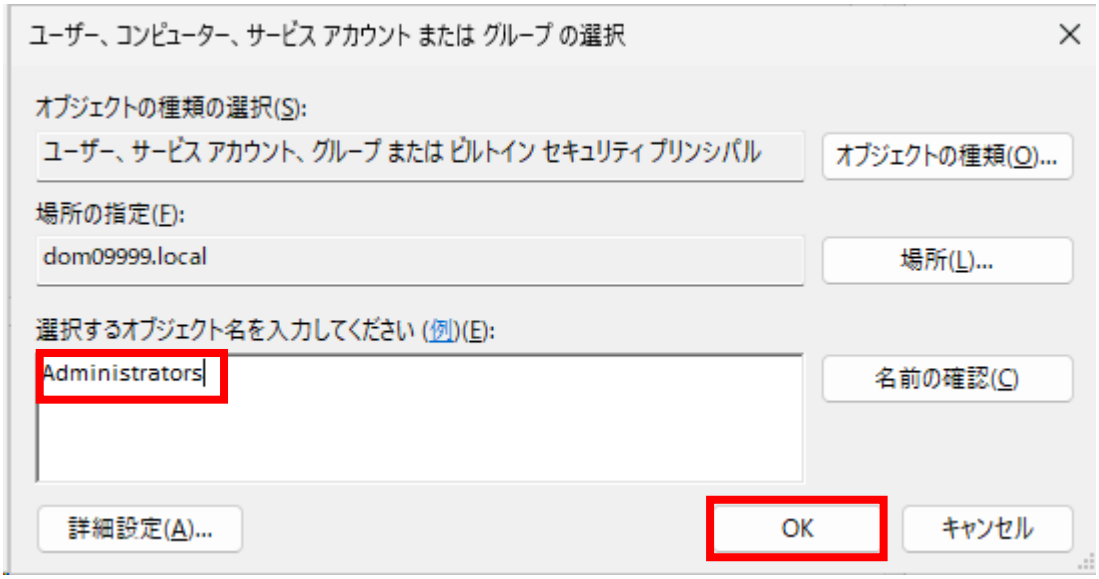
(3) [オブジェクトの種類の選択(S)]欄に「グループ」の文言が含まれている場合は(4)に進みます。表示されていない場合は、「オブジェクトの種類(O)...」をクリックして「オブジェクトの種類」画面を開き、(4)に進みます。



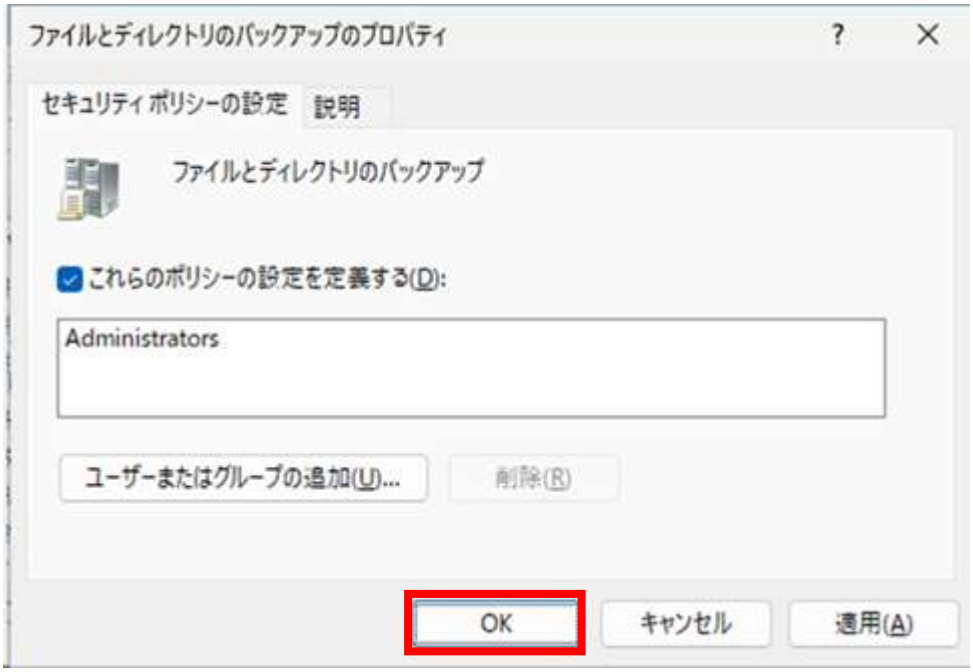
(4) 「オブジェクトの種類(O)」欄の「グループ」にチェックを付け、[OK]ボタンをクリックします。



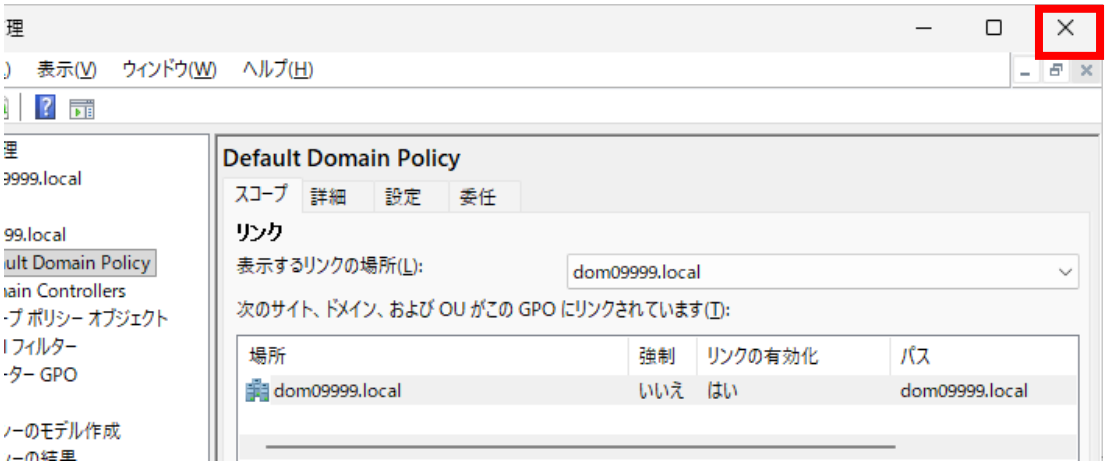
(5) 「選択するオブジェクト名を入力してください(E)」欄に Administrators を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



(6) プロパティ画面の[OK]ボタンをクリックし、プロパティ画面を閉じます。



７．上記６．(1)～(6)の手順を、「ファイルとディレクトリのバックアップ」「プログラムのデバッグ」「監査とセキュリティログの管理」のすべてで実行後、右上の[×]ボタンをクリックして「ローカル グループ ポリシー エディター」を終了します。



８．スタートボタンを右クリックし、「シャットダウンまたはサインアウト」から「サインアウト」をクリックします。



Ⅱ　インストールに失敗したＰＣでの作業手順

ＰＣを再起動後、ＴＫＣシステムの登録・更新を行います。

以上